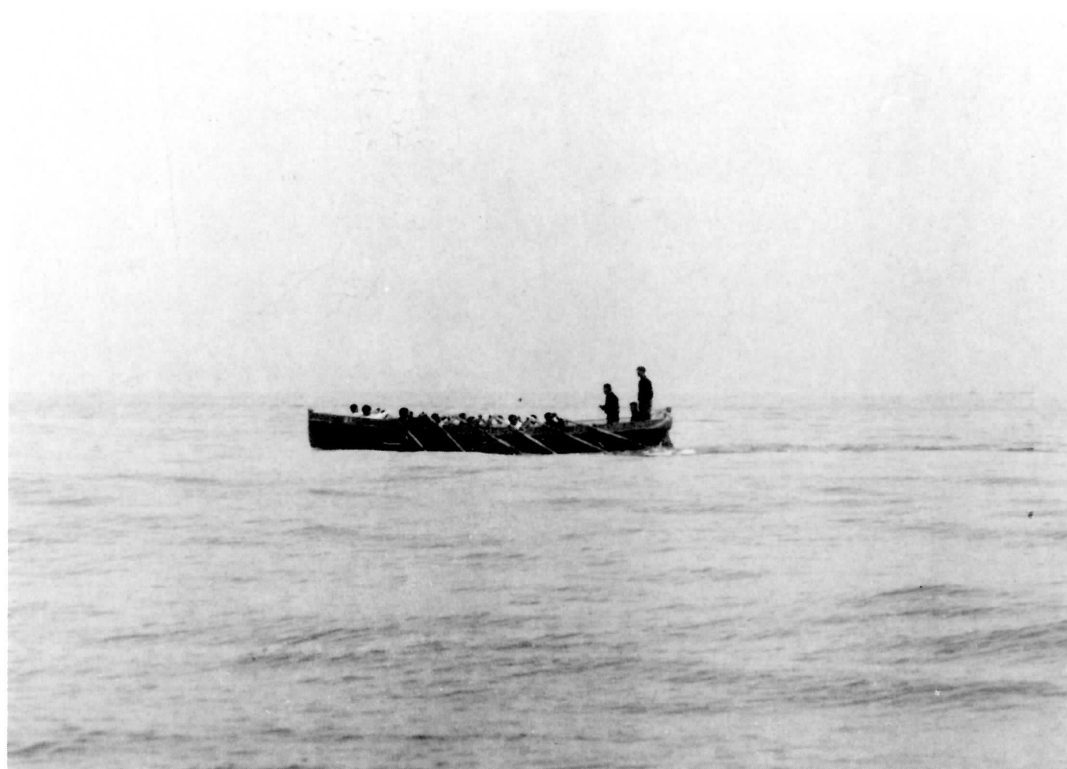


第 3 9 回 全日本カッター競技大会

期 日／平成 7 年 5 月 2 0 日（土）

会 場／防 衛 大 学 校

競技海面／横須賀市伊勢町海岸沖



主 催／全日本カッター連盟

支 援／防衛大学校

第39回全日本カッター競技大会実施要領

- 1 日 時：平成7年5月20日（土） 0830～1545
（予備：5月21日（日） 0830～1545）
- 2 場 所：防衛大学校走水海上訓練場及び横須賀市伊勢町海岸沖
- 3 参 加 校：海上保安大学校 東京水産大学
 鹿児島大学 長崎大学
 神奈川歯科大学 日本大学
 神戸商船大学 防衛大学校
 水産大学校 三重大学
 東海大学
 東京商船大学 （以上12校）
- 4 競技等予定：0830 開会式
 0930 予選第1レース（4校）
 0950 予選第2レース（4校）
 1040 予選第3レース（4校）
 1150 敗者復活レース（5校）
 1410 順位決定レース（4校）
 1430 決勝レース（4校）
 1530 閉会式
- 5 競技規定：当大会競技規定による。

第39回 全日本カッター 競技大会を迎えて



防衛大学校長 松本 三郎

薫風かおる5月、さまざまな船舶が輻輳する浦賀水道を間近に見るここ横須賀において、全国の海事に関係する大学及び大学校カッター部の参加を得て、第39回全日本カッター競技大会が開催されますことは、誠に喜びに耐えないところであります。

特に、去る1月の「阪神大震災」による被害にもかかわらず、競技に参加される神戸商船大学端艇部の諸君のその熱意と努力に深く敬意を表します。

さて、カッター競技は海上において、平素から鍛錬した強靱な体力と不撓不屈の精神力に裏付けられたクルー1人1人のとう漕技術と、艇指揮を中心とした艇全体のチームワーククルーの優劣を競うスポーツであります。

カッターは忍耐力や克己心を要求される厳しいスポーツではありますが、各種マリンスポーツが華やかな今日においても、シーマンとしての基本を最も身近に修得でき、海を愛する若者が青春を賭けるのに相応しいものと思います。

各校の選手諸君は、日頃の厳しい練習によって培われたとう漕技術とチームワークを遺憾なく発揮して好レースを展開され、また、本大会を通じて一層友好を深められることを期待しております。

おわりに、本大会の開催に当たり、ご支援、ご協力賜りました関係各位に対し、深甚なる謝意を申し上げ、あわせて競技大会の成功を心から祈念いたします。

平成7年5月

大会役員

会	長	全日本カッター連盟会長	宮崎	芳夫
大会会長		防衛大学校長	松本	三郎
大会副会長		防衛大学校幹事	田村	鞆利
競技委員長		防衛大学校訓練部長	出	義彦
競技運営委員長		防衛大学校短艇委員会部長	西田	利雄
審判委員長		防衛大学校第2大隊首席指導教官	松浦	正幸

参加校顧問

海上保安大学校	浅木 健司	東京商船大学	吉田 卓也
鹿児島大学	松野 保久	東京水産大学	柿原 利治
神奈川歯科大学	湯山 徳行	長崎大学	高山 久明
神戸商船大学	鈴木 三郎	日本大学	平栗 洋一
水産大学校	高島 末夫	防衛大学校	西田 利雄
東海大学	花房 元顕	三重大学	小林 裕

大会支援

防衛大学校
防衛大学校短艇委員会

出 漕 ク ル ー

海上保安大学校

顧問 山 田 多 津 人

主 将	氏 名 奥 田 眞 康	科・学年 航海・4	身長 (cm) 170	体重 (kg) 64	出身校 成 城	県名 東 京
主 務	大 戸 貴 之	航海・3	175	73	國學院大学栃木	栃 木
艇指揮	奥 田 眞 康	航海・4	170	64	成 城	東 京
艇 長	辻 本 孝 清	機関・3				
1	永 島 隆 久	2	176	60	芝浦工大附属柏	茨 城
2	佐 伯 直 樹	2	172	60	光	山 口
3						
4	大牟田 隆 文	2	173	76	鶴 丸	鹿児島
5	大 場 伊佐大	2	174	71	諫 早	長 崎
6	杉 山 勝 彦	機関・3	166	65	愛 知	愛 知
7	大 戸 貴 之	航海・3	175	73	國學院大学栃木	栃 木
8	原 武 義 和	2	166	65	伝習館	福 岡
9	兼 田 忍	2	172	60	都城西	宮 崎
10	浜 田 哲 郎	航海・4	171	66	鹿 屋	鹿児島
11	勝 部 光 人	航海・3	168	55	米子東	鳥 取
12	前 田 好一郎	2	162	59	豊 浦	山 口
補 欠						
補 欠						

鹿児島大学

顧問 松 野 保 久

主 将	氏 名 岩 切 豪	科・学年 生産・3	身長 (cm) 167	体重 (kg) 61	出身校 都城西	県名 鹿児島
主 務	藤 秀 人	水産・2	177	61	京 都	福 岡
艇指揮	中 釜 成 人	水産・2	160	57	笠 涉	鹿児島
艇 長	烏 居 聡 尚	増殖・3	174	62	玉 龍	鹿児島
1	坂 田 和 恒	増殖・3	181	75	熊本西	熊 本
2	田 平 誠	航海・3	171	67	甲 南	鹿児島
3	徳 永 修 治	生産・3	168	61	甲 南	鹿児島
4	松 木 宏 樹	生産・3	170	58	宮崎西	宮 崎
5	岩 切 豪	生産・3	167	61	都城西	鹿児島
6	上 野 貴 弘	水産・2	163	68	別府青山	大 分
7	岩 村 靖 雄	航海・3	174	62	笠 岡	岡 山
8	小 倉 和 明	水産・2	172	67	東 郷	愛 知
9	藤 本 仁	水産・	162	65	八 鹿	兵 庫
10	長 本 篤	生物・3	178	60	新 宮	福 岡
11	塩 満 健二郎	増殖・3	169	58	鹿児島	鹿児島
12	江 川 毅	食糧・3	167	57	諫 早	長 崎
補 欠	馬 籠 貴 麿	水産・2	160	63	伊集院	鹿児島
補 欠	藤 秀 人	水産・2	177	61	京 都	福 岡

出 漕 ク ル ー

神奈川歯科大学

顧問 湯 山 徳 行

主 将	氏 名 藤 谷 崇 人	科・学年 歯学・5	身長 (cm) 175	体重 (kg) 60	出身校 日 川	県名 山 梨
主 務	斉 田 勲	歯学・4	165	60	大 津	神奈川
艇指揮	小 村 恵	歯学・4	160	45	県立米原	滋 賀
艇 長	斉 田 勲	歯学・4	170	60	大 津	神奈川
1	明 石 大 介	歯学・4	180	100	開 成	東 京
2	松 井 幸 一	歯学・3	180	100	灘	兵 庫
3	小 池 軍 平	歯学・6	180	70	横 浜	神奈川
4	山 崎 淳 司	歯学・6	175	60	春日部協栄	埼 玉
5	田 中 隆 之	歯学・5	155	100	初 声	神奈川
6	川 俣 泰	歯学・6	180	70	日大山形	山 形
7	藤 谷 崇 人	歯学・5	175	60	日 川	山 梨
8	橋 本 啓 史	歯学・5	174	60	尾道北	広 島
9	松 浦 新太郎	歯学・3	175	55	高知学芸	高 知
10	仲 尾 昌 彦	歯学・5	185	100	沖繩向学	沖 縄
11	富士田 謙 介	歯学・3	175	65	神戸高塚	兵 庫
12	柴 田 武 士	歯学・4	180	70	藤枝東	静 岡
補 欠	佐々木 公 子	歯学・3	155	40	東亜学園	東 京
補 欠						

神戸商船大学

顧問 古 莊 雅 生

主 将	氏 名 村 越 知 史	科・学年 機関・4	身長 (cm) 187	体重 (kg) 100	出身校 伊佐谷北	県名 兵 庫
主 務	小 椋 徹 也	機関・4	171	64	乙 訓	京 都
艇指揮	渡 邊 丈 洋	航海・4	171	62	岐阜北	岐 阜
艇 長	小 倉 伸 介	航海・4	168	58	浜松西	静 岡
1	川 畑 徹 治	航海・3	173	63	倉敷南	岡 山
2	寺 尾 晃 一	航海・3	172	59	豊田南	愛 知
3	林 剛	航海・2	178	68	鹿児島中央	鹿児島
4	藤 田 吾 郎	航海・4	164	60	下 松	山 口
5	岩 崎 由 周	航海・4	171	64	白 陵	兵 庫
6	竹 内 英 治	機関・4	168	69	相 生	兵 庫
7	恵 宣 裕	機関・2	173	72	大 島	鹿児島
8	村 越 知 史	機関・4	187	100	伊佐谷北	兵 庫
9	山 下 裕 史	機関・2	175	60	鹿 島	佐 賀
10	益 田 邦 和	動力・2	179	65	守山北	滋 賀
11	田 中 敬 規	航海・2	163	58	龍 野	兵 庫
12	小 椋 徹 也	機関・4	171	64	乙 訓	京 都
補 欠	森 岡 愛 美	海洋・4	163		高 石	大 阪
補 欠	山 田 洪 文	機関・2	170	62	大 塚	大 阪

出 漕 ク ル ー

水産大学校

顧問 高 島 末 夫

主 将	氏 名 旭 隆 朗	科・学年 漁業・3	身長 (cm) 170	体重 (kg) 68	出身校 香 住	県名 兵 庫
主 務	日 影 忠 久	漁業・3	175	64	東 金	千 葉
艇指揮	青 島 隆 也	機関・2	166	63	島 田	静 岡
艇 長	高 橋 二 郎	漁業・2	165	65	日大第三	神奈川
1	重 松 一 輝	機関・3	178	64	呉宮原	広 島
2	日 影 忠 久	漁業・3	175	64	東 金	千 葉
3	古 寺 雅 也	漁業・2	178	67	香 住	兵 庫
4	徳 永 嘉 紀	機関・2	174	70	東福岡	福 岡
5	正 木 友 之	漁業・3	170	66	戸 畑	福 岡
6	田 中 剛	漁業・3	170	62	若 狭	福 井
7	旭 隆 朗	漁業・3	170	68	香 住	兵 庫
8	大 司 一 人	機関・3	180	80	八 幡	福 岡
9	工 藤 大 典	機関・3	172	70	八戸北	青 森
10	山 本 啓 雄	製造・3	178	68	香 住	兵 庫
11	後 藤 洋 一	漁業・3	163	58	三崎水産	神奈川
12	柴 田 真 琴	漁業・3	161	57	滝	愛 知
補 欠	畑 秀 正	漁業・2	170	64	三 重	三 重
補 欠	島 巻 寛 明	機関・2	170	75	高知西	高 知

東海大学

顧問 花 房 元 顕

主 将	氏 名 内 田 啓 介	科・学年 海洋土木工・4	身長 (cm) 175	体重 (kg) 70	出身校 千葉西	県名 千 葉
主 務	南 里 英 一	船舶工・4	167	61	横浜翠嵐	神奈川
艇指揮	新 宅 貴 弘	船舶工・4	175	65	生田東	神奈川
艇 長	平 井 史 泰	船舶工・4	170	63	蒲 郡	愛 知
1	鈴 木 竜 爾	海洋科・4	170	65	船橋西	千 葉
2	杉 浦 友 紀	海洋土木工・4	185	80	八千代商陰	千 葉
3	松 井 伸 元	海洋資源・3	173	63	藤沢西	神奈川
4	内 田 啓 介	海洋土木工・4	175	70	千葉西	千 葉
5	平 野 真 至	水産開発・3	186	78	浜松北	静 岡
6	内 田 啓 介	土木・3	175	68	千葉西	千 葉
7	南 里 英 一	船舶工・4	167	61	横浜翠嵐	神奈川
8	北 山 剛 史	水産・4	173	65	篠山東	兵 庫
9	小手川 誠	水産・3	175	80	別府西	大 分
10	大久保 省 吾	水産・3	165	55	成田国際	千 葉
11	樋 口 潤 也	水産・3	167	60	大阪学院	大 阪
12	町 井 卓 也	航海工・4	166	69	八千代商陰	千 葉
補 欠	粕 川 恵 三	海洋資源・3	168	61	喜多方西	福 島
補 欠	松 岡 裕 之	海洋資源・3	167	63	富良野	北海道

出 漕 ク ル ー

東京商船大学

顧問 吉 田 卓 也

主 将	氏 名 假 屋 元 道	科・学年 流通情報・4	身長 (cm) 175	体重 (kg) 75	出身校 大 島	県名 鹿児島
主 務	和 泉 康	流通情報・4	174	70	宇都宮	栃 木
艇指揮	首 藤 祐 希	航海・4	169	63	静岡市立	静 岡
艇 長	中 西 啓	航海・2	171	68	志学館	千 葉
1	辻 本 淳	航海・4	168	64	大教大府	大 阪
2	須 賀 達 彦	航海・4	170	71	小石川	東 京
3	山 本 健太郎	航海・3	166	70	東大和南	東 京
4	原 田 剛	機関・2	176	62	井 原	岡 山
5	和 泉 康	流通情報・4	174	70	宇都宮	栃 木
6	假 屋 元 道	流通情報・4	175	75	大 島	鹿児島
7	中 嶋 尚 之	航海・4	169	74	八 幡	福 岡
8	加 藤 友紀浩	機関・3	178	70	成 城	東 京
9	渡 會 亮	航海・2	174	74	鶴岡南	山 形
10	野 口 孝 男	交通電子・2	172	72	安城東	愛 知
11	真 野 武 弘	航海・3	162	65	長 泉	静 岡
12	小 宮 俊太郎	交通電子・3	173	68	安 房	千 葉
補 欠	松 井 祐 希	流通情報・2	171	71	三国丘	大 阪
補 欠	深 田 健 二	流通情報・2	168	67	福島東	福 島

東京水産大学

顧問 柿 原 利 治

主 将	氏 名 高 橋 素 光	科・学年 資源管理・4	身長 (cm) 174	体重 (kg) 67	出身校 長 田	県名 兵庫
主 務	徳 永 秀 成	資源管理・4	175	73	市 川	千 葉
艇指揮	高 橋 素 光	資源管理・4	174	67	長 田	兵 庫
艇 長	館 山 聡 武	資源育成・4	173	69	越谷北	埼 玉
1	入来院 重 樹	海洋生産・4	175	73	作新学院	栃 木
2	福 嶋 裕 康	食品生産・3	166	62	駒 込	東 京
3	植 松 宏 和	海洋生産・3	172	65	高松西	香 川
4	金 田 友 孝	食品生産・3	165	60	武蔵野北	東 京
5	徳 永 秀 成	資源管理・4	175	73	市 川	千 葉
6	三 田 守 昭	食品生産・4	172	82	明治学院	東 京
7	久保田 孝	海洋生産・3	175	72	調布北	東 京
8	加 藤 達 樹	海洋生産・4	171	72	海老名	神奈川
9	神 園 直 哉	海洋生産・3	172	63	木更津	千 葉
10	堀 井 寿 生	食品生産・2	162	62	百合丘	神奈川
11	佐 野 幸 輔	資源育成・3	174	68	藤沢西	神奈川
12	村 川 恭 彦	食品生産・3	167	65	謙 早	長 崎
補 欠	松 沢 清 一	海洋生産・3	165	65	長野吉田	長 野
補 欠	岸 本 孝 和	資源管理・2	177	66	桑 名	三 重

出 漕 ク ル ー

防衛大学校

顧問 西 田 利 雄

主 将	氏 名 坂 井 智 哉	科・学年 応用化学・4	身長 (cm) 175	体重 (kg) 66	出身校 竹 田	県名 大 分
主 務	井 上 善 博	材料物性工学・2	172	65	大阪貿易	大 阪
艇指揮	坂 井 智 哉	応用化学・4	175	66	竹 田	大 分
艇 長	長 克 大	機械工学・4	178	67	関西大倉	大 阪
1	福 山 義 人	機械システム・4	170	65	加治木	鹿児島
2	望 月 司	機械システム・4	170	65	巨 摩	栃 木
3	野 間 俊 英	航空宇宙工学・4	176	75	平塚江南	神奈川
4	沖 重 大 樹	電気工学・4	173	72	横 浜	神奈川
5	井 関 敬 幸	材料物性工学・4	172	70	野 村	愛 媛
6	村 上 淳	地球科学・3	175	72	姫路西	兵 庫
7	小 宮 浩 司	機械システム・3	180	73	市ヶ尾	神奈川
8	役 田 壮 士	機械システム・4	175	70	日 進	愛 知
9	小 河 邦 生	機械システム・3	176	67	沼津東	静 岡
10	中 西 啓 種	航空宇宙工学・4	175	72	西武文理	埼 玉
11	坂 井 貴	電気工学・3	166	61	済々黌	熊 本
12	大 石 和 浩	航空宇宙工学・4	172	67	郡 上	岐 阜
補 欠	上 田 周	機械システム・3	178	64	小 倉	福 岡
補 欠	浦 沢 楨 之	精密機械工学・3	168	65	東葛飾	千 葉

三重大学

顧問 小 林 裕

主 将	氏 名 辻 洋 文	科・学年 水産・3	身長 (cm) 175	体重 (kg) 65	出身校 富田林	県名 大 阪
主 務	乙 部 昌 宏	建築・3	175	63	静 岡	静 岡
艇指揮	藤 門 秀 幸	分子素材・3	174	68	夕陽丘	大 阪
艇 長	高 間 実	土木・3	162	80	南 陽	京 都
1	津 田 健太郎	社会・2	175	60	守 山	滋 賀
2	苗 村 和 彦	土木・2	189	68	北 野	大 阪
3	見 並 英 明	建築・4	176	65	津	三 重
4	中 沢 宏 介	森林資源・2	173	75	岐 山	岐 阜
5	辻 洋 文	水産・3	175	65	富田林	大 阪
6	中 村 康 司	生物生産機械・3	178	66	京都成章	京 都
7	乙 部 昌 宏	建築・3	175	63	静 岡	静 岡
8	木 村 健太郎	建築・3	172	68	丹 羽	愛 知
9	灘 修 平	水産・2	170	59	春 日	福 岡
10	羽 生 和 広	水産・2	178	73	刈谷北	愛 知
11	伊 藤 直 明	水産・3	165	55	三谷水産	愛 知
12	江 崎 忠 高	土木・3	163	52	清 風	大 阪
補 欠	中 井 有希子	農業生産・2	163		泉 陽	大 阪
補 欠	伊 藤 裕 子	土木・2	168		半田東	愛 知

出 漕 ク ル ー

長崎大学

顧問 高山久明

主 将	氏 名 小 島 康 平	科・学年 漁業科学・3	身長 (cm) 175	体重 (kg) 70	出身校 諫 早	県名 長 崎
主 務	黒 木 慎 悟	食料科学・3	174	65	長崎東	長 崎
艇指揮	原 高 志	生物生産・3	160	48	埼玉栄東	埼 玉
艇 長	折 見 毅	漁業科学・3	170	65	大 門	広 島
1	筒 井 博 信	海洋資源生産・2	176	75	箕面自由学園	大 阪
2	福 田 炊 司	海洋応用生物・2	168	65	徳 山	山 口
3	米 崎 史 郎	海洋生物・2	174	61	奈良学院	兵 庫
4	栗 原 暁	海洋生物・2	179	62	五日市	広 島
5	田 中 圭一郎	漁業科学・3	177	68	長崎南	長 崎
6	黒 木 慎 悟	食料科学・3	174	65	長崎東	長 崎
7	山 口 慎一郎	食料科学・3	172	63	伊万里	佐 賀
8	小 島 康 平	漁業科学・3	175	70	諫 早	長 崎
9	長谷川 智 彦	海洋生物科学・2	180	65	長 良	岐 阜
10	小 林 靖 尚	海洋生物科学・2	180	76	長 良	岐 阜
11	上 野 博 誉	海洋生物科学・2	161	55	旭	大 阪
12	尾 崎 充	海洋生物科学・2	170	55	滝	愛 知
補 欠	高 柳 博 文	海洋生物科学・2	165	60	長崎西	長 崎
補 欠						

日本大学

顧問 平栗洋一

主 将	氏 名 村 上 将 司	科・学年 拓殖・4	身長 (cm) 165	体重 (kg) 60	出身校 日大櫻丘	県名 東 京
主 務	加 藤 誠 爾	農業工学・4	173	60	日大明誠	東 京
艇指揮	村 上 将 司	拓殖・3	165	60	日大櫻丘	東 京
艇 長	木 村 智 昭	食品工業・3	176	69	日大櫻丘	東 京
1	堀 田 典 久	農業工学・4	178	65	日大鶴ヶ丘	東 京
2	清 宮 俊 之	畜産・3	178	75	日大三高	神奈川
3	吉 田 宗 浩	農業工学・3	172	68	日大三島	神奈川
4	永 井 誠	農業工学・2	179	71	佐野日大	群 馬
5	河 西 貴 之	食品経済・3	172	75	日大三高	東 京
6	加 藤 誠 爾	農業工学・4	173	60	日大明誠	東 京
7	黒 石 英 之	水産・4	178	70	藤井学園寒川	香 川
8	吉 永 直 樹	水産・4	170	75	日大明誠	東 京
9	河 田 恭 史	食品工学・2	174	65	七里ヶ浜	神奈川
10	宮 崎 覚	林・2	180	70	横浜日野	神奈川
11	小 林 秀 靖	応用生物・2	173	65	佐野日大	栃 木
12	天 明 太 郎	水産・4	160	62	日大櫻丘	東 京
補 欠	海老沢 寿 行	農業化学・3	168	68	伊奈学園	埼 玉
補 欠	水 戸 光 哲	拓殖・2	172	79	佐野日大	埼 玉

全日本カッター競技大会成績

回次	年月日	場 所	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	32.6.23	東 京	東水大	東商大	神商大	防衛大	水産大	海保大	鹿 大	三重大						
2	33.5.25	神 戸	東水大	水産大	東商大	防衛大	神商大	海保大	鹿 大	長崎大	三重大	海技大				
3	34.6.7	呉	水産大	海保大	東水大	防衛大	東商大	神商大	三重大	幹候校	海技大	長崎大	鹿 大			
4	35.6.5	横須賀	神商大	水産大	海保大	防衛大	東水大	三重大	東商大	鹿 大	長崎大	日 大				
5	36.5.28	神 戸	東水大	水産大	三重大	海保大	神商大	鹿 大	東商大	防衛大	長崎大	日 大	海技大			
6	37.5.27	館 山	東海大	防衛大	水産大	三重大	東水大	神商大	長崎大	海保大	鹿 大	日 大				
7	38.5.19	呉	東水大	海保大	神商大	三重大	防衛大	東商大	水産大	長崎大	日 大	鹿 大	海技大			
8	39.5.10	館 山	神商大	海保大	東商大	防衛大	東水大	三重大	鹿 大	水産大	長崎大	海技大	日 大			
9	40.5.16	神 戸	神商大	防衛大	水産大	海保大	東水大	鹿 大	三重大	東商大	長崎大	日 大	海技大			
10	41.5.15	三笠中	海保大	防衛大	三重大	日 大	神商大	水産大	東水大	東商大	鹿 大	長崎大	海技大			
11	42.5.14	呉	防衛大	海保大	三重大	東商大	神商大	鹿 大	水産大	長崎大	東水大	日 大	海技大			
12	43.5.19	館 山	防衛大	神商大	海保大	東商大	鹿 大	三重大	長崎大	日 大	水産大	海技大	東水大			
13	44.5.23	呉	防衛大	東商大	海保大	三重大	長崎大	鹿 大	海技大	神商大	水産大					
14	45.5.17	富 浦	防衛大	長崎大	海保大	日 大	東商大	鹿 大	水産大	東水大	海技大	神商大	三重大	電通大		
15	46.5.16	西宮中	防衛大	神商大	鹿 大	長崎大	東商大	日 大	東水大	水産大	海保大	三重大	海技大	神商大		
16	47.5.21	馬 堀	防衛大	海保大	神商大	鹿 大	三重大	長崎大	東水大	水産大	東商大	日 大	海技大	電通大	神商大	
17	48.5.26	呉	海保大	東水大	東商大	長崎大	水産大	三重大	神商大	防衛大	鹿 大	日 大	海技大			
18	49.5.19	館 山	長崎大	海保大	水産大	神商大	防衛大	東水大	鹿 大	東商大	三重大	日 大	海技大	電通大	神商大	
19	50.5.18	豊 浦	神商大	防衛大	東水大	海保大	長崎大	鹿 大	日 大	水産大	海技大	神商大	三重大			
20	51.5.16	芦屋中	神商大	長崎大	東水大	海保大	鹿 大	日 大	水産大	三重大	防衛大	東商大	神商大	電通大	海技大	
21	52.5.29	馬 堀	海保大	神商大	防衛大	鹿 大	水産大	長崎大	東水大	東海大	東商大	三重大	日 大	神商大	電通大	海技大
22	53.5.21	呉	海保大	水産大	神商大	防衛大	長崎大	東水大	鹿 大	東商大	三重大	海技大	東海大	神商大	電通大	
23	54.5.20	江田島	長崎大	神商大	防衛大	海保大	東水大	東海大	水産大	三重大	東商大	海技大	鹿 大	神商大	電通大	日 大
24	55.5.18	芦屋中	東水大	鹿 大	水産大	長崎大	海保大	東商大	日 大	防衛大	神商大	東海大	海技大	神商大	電通大	
25	56.5.31	馬 堀	東水大	日 大	神商大	防衛大	水産大	鹿 大	東商大	長崎大	海保大	東海大	三重大	神商大	海技大	電通大
26	57.5.17	呉	海保大	東水大	防衛大	東商大	鹿 大	神商大	水産大	日 大	長崎大	東海大	海技大	神商大	電通大	
27	58.5.29	馬 堀	防衛大	東商大	海保大	神商大	日 大	鹿 大	長崎大	東水大	三重大	水産大	海技大	東海大	神商大	電通大
28	59.5.20	芦屋中	東水大	防衛大	東商大	水産大	鹿 大	三重大	海保大	日 大	長崎大	神商大	東海大	海技大	電通大	神商大
29	60.5.19	東 京	東水大	防衛大	水産大	鹿 大	日 大	海保大	三重大	神商大	長崎大	海技大	神商大	電通大	東海大	東商大
30	61.5.18	呉	水産大	防衛大	東水大	東商大	鹿 大	海保大	三重大	長崎大	日 大	神商大	海技大	東海大	神商大	電通大
31	62.5.17	伊勢町	防衛大	神商大	東水大	水産大	東商大	鹿 大	三重大	海保大	日 大	東海大	長崎大	神商大	海技大	電通大
32	63.5.17	芦屋中	東水大	鹿 大	海保大	神商大	東海大	東商大	水産大	日 大	三重大	防衛大	長崎大	神商大	海技大	電通大
33	1.5.21	呉	鹿 大	東水大	神商大	防衛大	東商大	水産大	日 大	海保大	長崎大	東海大	三重大	神商大	電通大	
34	2.5.13	東 京	東水大	海保大	東商大	防衛大	水産大	長崎大	東海大	神商大	鹿 大	神商大	日 大	電通大	三重大	海技大
35	3.5.19	呉	鹿 大	防衛大	東水大	神商大	東商大	東海大	海保大	長崎大	水産大	日 大	海技大	神商大	三重大	電通大
36	4.5.17	伊勢町	海保大	防衛大	東商大	水産大	東水大	日 大	長崎大	鹿 大	神商大	神商大	東海大	三重大	電通大	
37	5.5.30	六甲中	防衛大	東商大	水産大	海保大	神商大	東水大	日 大	神商大	長崎大	三重大	鹿 大	東海大	海技大	
38	6.5.21	呉	海保大	水産大	日 大	東商大	鹿 大	長崎大	神商大	防衛大	東水大	三重大	東海大	神商大		

競 技 規 約

1 競技出場者

出場選手名簿によるものとする。出場者の変更は、競技運営委員長が止むを得ないと認めた場合を除き認めない。なお、出場者名簿に記載されている漕手等と補欠の交代は自由とし、交代する場合は競技運営委員長に報告するものとする。

2 クルー編成

クルーは、艇指揮、艇長、漕手12名、及び予備員2名以内（計16名以内）とする。なお、予備員のレース中の交代は自由とする。

3 識別旗

各艇は、競技時に自校の標識旗を艇尾旗竿に掲げるものとする。

4 競技艇搭載物件

オール	14本（予備2本）	救命浮環	1	個
爪 竿	艇首用 2本 艇尾用 1本	救命胴衣（予備員用）	2	個
舵柄（鋼製）	1 本	曳航索等	1	組
あかくみ	1 個	手 旗	1	本
旗 竿	1 本	トランシーバー	1	台
識別旗	1 枚			

5 抽 選

（1）予選レース及びコースは、競技前日に抽選により決定する。

（2）敗者復活レース、順位決定レース及び決勝レースのコースは、当日抽選により決定する。

（3）オールは原則として、艇に備えてあるものを使用する。

6 競技方法等

（1）競技方式

機動艇による曳航発進方式で、2000m直線コースで実施する。

ア 予 選

各レース4隻とし、3レース実施する。

イ 敗者復活レース

予選各レースの第2位、及び第3位のうちタイムが上位の2隻、計5隻が参加し実施する。

ウ 順位決定レース

予選各レースの第4位、及び第3位のうち敗者復活レースに出場できなかったものが参加し実施する。

エ 決勝レース

予選各レースの第1位及び敗者復活レースの第1位（計4隻）が参加し実施する。

オ 順位決定

第1位から第8位までは、決勝レース、敗者復活レースの着順とし、第10位以下は順位決定レースの着順とする。

（2）発進方式

競技艇は、機動艇に曳航されてスタートライン上を北側から進入し、発進合図により一斉に曳航索を離し（取り込み）、左回頭して発進する。なお、「発進」の合図があるまでは、オールを海面につけてはならない。

（3）航走及びゴール進入要領

各艇は競技コース延長線上の陸上目標に向かって航走、またはコース右側（南側）敷設浮標に並航し、ゴールライン（石柱と旗山崎海岸設標のトランシット）を航過する。この際、石柱とは十分安全な距離をとるものとする。

7 異議の申し立て

競技に関する異議申し立て等は、競技終了後速やかに艇指揮が行い、審判委員長が裁決する。異議等のある艇は、ゴールライン通過後赤旗掲げて意志を表明する。

8 その他

- (1) レース中のオールの交換は自由とする。
- (2) 海上訓練場北側防波堤へは、役員及び当該レース参加クルー以外は立ち入りを禁止する。
- (3) その他の事項については競技運営委員長所定とする。

審 判 規 定

- 1 機動艇に曳航されてスタートラインを航過中の競技艇は、努めて機動艇の航跡を進むものとする。スタート前に故意にゴール方向に占位し、または、ゴール方向に回頭情力をつけるような行為をしてはならない。
- 2 審判員は、スタートを不完全と認めた場合当該レースを中止させる。この場合、当該艇を除くその他の艇でスタートを再度やり直す。
- 3 クルーの不注意に起因する発進の遅滞については、これを考慮しない。
- 4 着順の判定及び計時は、艇首のゴールライン通過をもって行い、陸上審判からの報告を受けて、審判委員長艇からスピーカーで各艇に通報する。なお、着順に異議がある場合は、この時に赤旗を振って合図するものとし、以後の異議申し立てを認めない。
- 5 同着の場合は、追い込み艇の勝ちとする。
- 6 競技中のコースにおける障害、自艇の故障等は、他艇の不正な接触を除くほか、各艇自らこれを忍ぶものとする。
- 7 追越艇は、被追越艇を避けるものとする。ただし、被追越艇は故意に追越艇の進路を妨害しないものとする。
- 8 競技の円滑な進行及び保安、警戒等のため審判員が必要と認めた場合は「警告」を行う。
- 9 「警告」を受けたクルーの艇指揮は、了解符（赤旗を掲げる）を審判員に送るものとする。
- 10 次の各項に該当する行為を、審判員が認めた場合は失格とする。ただし、本審判規定における失格は、当該レースのみに関するものであり、その成績は当該レースの最下位とみなす。
 - (1) スタートを不完全にした場合
 - (2) 競技中故意に他艇を妨害した場合
 - (3) 規定の搭載物件を搭載することなく競技に参加した場合
 - (4) 規定の搭載物件を流失し、これを揚収することなく競技を続行した場合。ただし、とう漕中のオールが折損した場合、その一部を有している場合は、流失とはみなさない。
 - (5) コース南側の敷設浮標の陸岸側を航過した場合、及びゴールラインの浮標、クルーザーヨット間を航過しなかった場合。
 - (6) 出場選手名簿と出場選手に変更があった場合。ただし、競技委員長が止むを得ないと認めた場合はこの限りではない。
 - (7) 「警告」を3回受けた場合
 - (8) その他、不正行為があった場合。ただし、不可抗力によるものと審判委員長が認めた場合は、この限りではない。
- 11 ゴール陸上審判が所要秒時を計測できなかった場合は、審判委員長艇で計測したものを所要秒時とする。
- 12 以上の規定以外の状況が発生した場合は、審判委員長がこれを裁決する。

レ　　ス　　結　　果

第39回全日本カッター競技大会 平成7年5月20日(土)

快踏 凡向 South 凡力 3~2 波浪 2 会 場：横須賀市伊勢町海岸沖

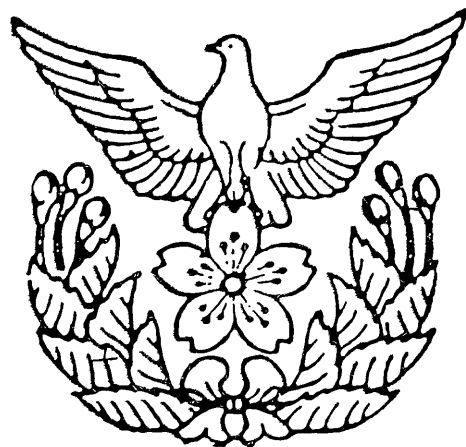
レ　　ス	学　　校　　名	艇	着順	タ　イ　ム
予選第1レース 0930	海工保安大学校		4	12' 28"
	神戸商船大学		1	11' 53"
	長崎大学		3	12' 13"
	防衛大学校		2	11' 53"
予選第2レース 0950	東京商船大学		3	12' 27"
	鹿児島大学		4	12' 46"
	日本大学		2	11' 47"
	水産大学校		1	11' 33"
予選第3レース 1040	三重大学		3	12' 35"
	神奈川歯科大学		4	14' 44"
	東京水産大学		1	12' 12"
	東海大学		2	12' 35"
敗者復活レース 1150 (1235)	長崎大学		4	13' 07"
	防衛大学校		1	12' 25"
	日本大学		2	12' 36"
	三重大学		5	13' 25"
	東京商船大学		3	12' 58"
順位決定レース	海工保安大学校		2	14' 15"
	東海大学		3	14' 22"
	神奈川歯科大学		4	17' 31"
	鹿児島大学		1	13' 36"
決勝レース	水産大学校		1	13' 27"
	東京水産大学		4	14' 25"
	神戸商船大学		3	13' 39"
	防衛大学校		2	13' 34"

7位

5位

8位

6位



編集 / 発行 防衛大学校